



令和7年11月11日

福島県塙町のおいしいお米で、港区の子どもたちを笑顔に！ ～木材活用から広がる塙町と港区の交流～

港区と福島県塙町（はなわまち）は、令和4年度に「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を締結し、協力して地球温暖化対策に取り組んでいます。そのつながりから、このたび、塙町産新米「コシヒカリ」300kgを港区へ寄贈していただきました。寄贈いただいたお米は区内の子ども食堂で提供し、子どもたちにおいしく食べてもらいました。



お米の寄贈

令和7年10月29日（水曜）、塙町の職員が新米を届けてくださいました。
これを受け、清家区長から宮田町長宛に感謝状をお送りしました。



寄贈の詳細
(区ホームページ)



清家 愛 港区長と塙町の金田 一徳 農林推進課長



感謝状を持つ宮田 秀利 塙町長



子ども食堂へ！

子どもたちに感想を
尋ねる清家区長



令和7年11月10日（月曜）に区内の
子ども食堂で、子どもたちが炊き立ての
ご飯を頬張りました！「ふくらして
いておいしい！」という子どもたちの声と
笑顔があふれる食卓となりました。



港区と塙町は、木工ワークショップなどを始めとした普及啓発や、区内建築物に国産木材の活用を促進する「みなとモデル制度」による地球温暖化対策に、協力して取り組んでいます。

木工ワークショップの様子



港区×塙町



協定自治体との
取組の詳細
(区ホームページ)

